



へこまんくんといく！

2026年
5月18日発行

松山市生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターが松山市内の地域を訪ねて取材した、つながり・支え合う地域の多様な取り組みを『地域のお宝』としてご紹介します。

取材先

東雲地区社協研修会

「～自分と家族のために～はじめての終活」



令和8年度から松山市役所長寿福祉課が開始した終活出前講座を活用し、5月15日に東雲地区社協研修会が東雲公民館にて開催されました。長寿福祉課が開催する出前講座1回目ということもあり、長寿福祉課の職員も参加され、終活サポート協会の代表理事である竹中 誠実氏が自分と残される家族のために備えておきたい内容などについてわかりやすくお話をしてくれました。これからの人生を考えるきっかけとし、自分らしく生きるためにエンディングノートを作成し活用してほしいとのお話があり、目からウロコのためになる研修でした！

生活支援コーディネーターのここがポイント！

終活ときくと、死後の準備というイメージですが自身を振り返り、残りの人生をより輝かしいものにするために作成すると考えると明るい気持ちで作成できるような気がしますね！
家族の為にもエンディングノートを上手に活用しましょう。



地域の取り組みを教えてください！

「へこまんくんといく！」では、松山市内の実践を募集しています。「私たちはこんな工夫をして、気にかけている」など、あなたの地域の支え合いの取り組みを教えてください。情報をお持ちの方は右記のお問い合わせ先まで！

お問い合わせ先

松山市社会福祉協議会 地域福祉部地域支援課
〒790-0808 愛媛県松山市若草町8番地2
TEL：089-941-3828 FAX：089-941-4408